

集まろう！ 全国小児病棟遊びのボランティア 第2回交流集会

小児病棟などで活動する遊びのボランティアの全国交流集会を開催します。
重い病気と向き合う子どもの力になろうと
プレイルームやベッドサイド、外来などで子ども達に
寄り添う皆さんの活動ぶりや悩みを話し合い、体験を共有し、
次の活動に活かしましょう！
ボランティアの活動の要になるコーディネーターの役割についても大いに議論します。



日時: 2014年2月16日(日)
10時30分～16時 (10時受付開始)
(昼食はご持参ください)

【アクセス】

JR大府駅西口から
知多バスにて10分

大府駅 9:30発

会場: あいち小児保健医療総合センター
愛知県大府市森岡町尾坂田1-2

第一部 11時～12時15分
基調講演 安立清史氏

(九州大学大学院人間環境学研究院教授)

「子どもの入院における
ボランティアコーディネーターの役割」

第二部 13時～16時

- 全国の遊びのボランティアの体験・事例発表
- パネルディスカッション「いっぱい遊んで元気になあれ」
安立清史氏
長嶋正實氏(日本医療保育学会 理事長)
棚瀬佳見氏(あいち小児保健医療総合センター保育士)
入院経験者
土田輝美氏(大阪府立母子保健総合医療センター
ボランティアコーディネーター)
坂上和子氏(認定NPO病気の子ども支援ネット遊びのボランティア)

参加費 無料

お問い合わせ・参加申し込み

NPO法人 ぷくぷくばるーん
(担当・大竹)

TEL 090-5105-4823

FAX 052-308-3745

E-mail pukupuku@pupu-b.jp

詳細は<http://asobivolnet.com/>
をご覧ください。

主催 全国小児病棟遊びのボランティアネットワーク
助成 タケダ・ウェルビーイング・プログラム2013
後援 日本小児科学会 名古屋市社会福祉協議会 中日新聞 中日新聞社会事業団